

あいさつ100%の推進

平成21年

# 学校だより

5月号

<http://www.funakosi-e.city.hiroshima.jp/>

コミュニケーション、かかわりあいを大切に

広島市立船越小学校 吉岡克弥

## 若葉の月を迎え、次なる成長へ

新年度を迎え、早いものでひと月たちました。お子様から学校の話をお聞きになっておられることかと思いますが、各クラスともなめらかなスタートを切っているようです。どのような印象をお持ちでしょうか。

今年度も、学校が保護者の皆様、地域の皆様とよい関係を築き、子どもの健やかな成長につなげていきたいと思っております。そのためには、学校と保護者の皆様や地域の皆様との「コミュニケーション、かかわりあい」が大切になると思います。引き続き、皆様のご理解とご支援をいただきたく存じます。



## 子どもの登校の様子から みずみずしい感性

毎朝、通学路を回っていると、さまざまなことに気づいたり、考えさせられることがあります。

たとえば、3月までは黄色の帽子をかぶらず登校していた新6年生が、4月からきちんとかぶり始めたことがあります。一方で、いくら話しても帽子をかぶらない子どもも…。また、あいさつができなかった子どもが、近ごろあいさつができるようになったことも。

さて先日、ある1年生の女の子といっしょに登校しているときに、私とその子どもとの間に次のようなことばのやりとりがありました。

私「ともだちはできた？」

(「誰か友だちができたかな」という気持ちがあり、一人でも多くの友だちができていければという思いからの問いかけでした。すると……)

1年生「みんな友だち」

この答えは、予期していないものでした。クラスの子どもの名前を何人が言ってくれるだろう、と思っていたわけです。自分の頭の固さを情けなく思うとともに、子どもの本来の姿を再認識しました。

子どもはみんな、このようなみずみずしい感性を備えていると思います。この感性をこれからも持ち続けることができるようにするのも、しないのも、学校・保護者・地域の支援のあり方だと思えます。

たとえば、ちょっとした言葉かけ、笑顔……などのあり方です。



## 学級懇談会・個人懇談会・授業参観にご出席ください

先日お配りしたプリントでお知らせしておりますように、本年度から3月に「個人懇談会」(1~5年生対象)をもちます。「よいこのあゆみ」をお渡しするなかで、後期や一年間のお子様の成長の様子や、次の学年に向けての課題をお話いたします。これは、お子様一人ひとりに対する、個別の支援です。

一方、学級の保護者の皆様が一堂に会して話し合いをもつのが「学級懇談会」ですが、昨年度、出席される方が少ないという実態がありました。今年度、なんとか、「学級懇談会」を活性化していきたいと思っています。これについては、PTAの理事会などでも話題となり、改善しなくてはならないということになりました。

そのためには、まず、

学級懇談会の話題を、事前に、学級の保護者に伝える  
ということを実施していきます。今回は、

6月17日(水) 高学年・ひまわり学級 6月24日(水) 低学年

です。授業参観は5校時(2:05~2:50)ですが、チャレンジタイム(平成20年度までの帯タイムと呼んでいた時間帯、1:45~2:00)についても遠慮されることなくご参観ください。

保護者の皆様の学級懇談会への出席をお願いいたしますとともに、懇談会の話題(テーマ)についても、ご意見やご希望を学級(学年)のPTAの役員さんに伝えていただければ幸いです。



## 理科支援員等配置事業について

本年度も本校に理科支援員等配置事業が指定されました。つきましては、

竹山雅子 先生

山本明子 先生

の2名が近日中に着任されます。5~6年の理科の授業に入られ、担任の先生の授業の支援をしていきます。また、特別講師として、大学の先生や企業の研究員の方においでいただき、通常の授業ではなかなか経験できない実験をしていただく計画です。昨年も子どもたちに好評であったプログラムです。

## 連休の生活をリズムカルに!

2日から5連休になります。楽しい休みになることを祈っています。それとともに、7日からの学校生活が規則正しく送れるように配慮をお願いいたします。とくに、

就寝時刻

子どもだけの遠出

金銭の使い方

などを家庭でもご指導ください

4月に築いてきた生活リズムを大切に、有意義な5月となるようにしたいと思います。ご協力ください。

